

男女共同参画社会をめざす情報紙

さざなみ

あらゆるひとを思いやるまち

成田をめざして



★Contents(主な内容)

★男女共同参画社会に関する中学生

アンケートの結果を読んで

★さざなみインフォメーション

男女共同参画推進員を知っていますか？



男女共同参画社会をつくるためには、国・県・市など行政の力だけではなく、私たち一人ひとりがその大切さや必要性を理解し、行動することも大切です。

成田市では、市民の方で構成される男女共同参画推進員と共に、各種講演会等の企画・運営、情報紙の作成などを通じ、市と市民が協力しながら男女共同参画社会の実現を目指しています。

情報紙さざなみの

取材・作成



男女共同参画セミナーの企画・運営



あらゆるひとを思いやるまち成田 をめざして、

成田市では、5つの基本目標のもと、次の計画を策定しています！

◆第3次成田市男女共同参画計画・成田市DV対策基本計画◆

基本
目
標

- ①人権を尊重する男女共同参画に向けた意識づくり
- ②仕事と家庭を両立できる環境づくり
- ③男女共同参画を取り入れるための仕組みづくり
- ④生涯を通じて安全・安心を実感できる地域づくり
- ⑤暴力を許さない社会づくり

No. 55

成 田 市

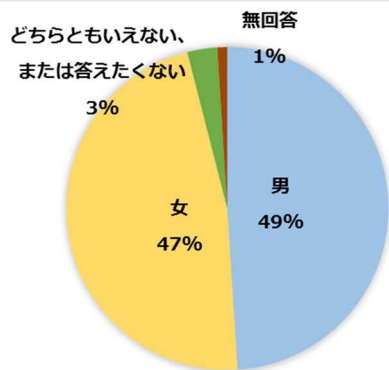
2021年2月発行

男女共同参画社会に関する中学生アンケートの結果を読んで

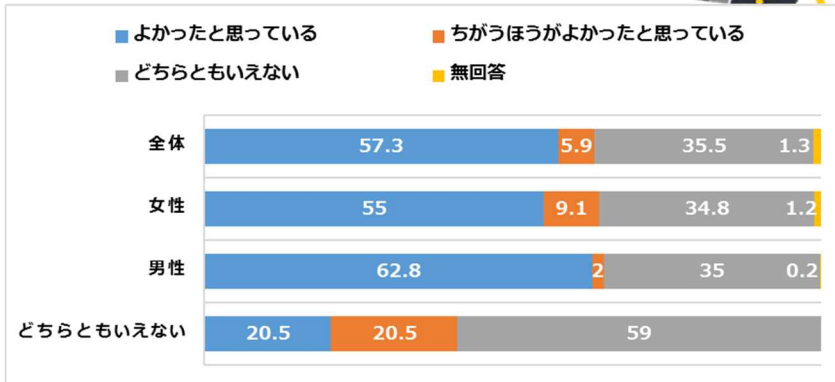
今年度7月に第4次成田市男女共同参画計画の策定に向けて、市内の中学2年生を対象にアンケートを実施しました。この調査報告書の中から、男女共同参画推進員が気になったいくつかのテーマをピックアップして、推進員の感想とともにご紹介します。



Q1. あなたの性別はなんですか。



Q2. あなたは、自分が男子または女子に生まれたことをどのように思いますか。



Q3. なぜそのように思いますか。よろしければ理由を教えてください。

【よかった】

- ・楽しい、幸せ、満足
- ・産んでもらえたことに感謝したい
- ・おしゃれや料理など女性ならではの楽しみがあるから
- ・女性は生理や出産などが大変そうだから
- ・女性は人間関係が面倒そう
- ・男性は楽だから、気軽だから
- ・その性に生まれたのだから、受け入れたい

【ちがう方がよかった】

- ・女性は人間関係が面倒だから
- ・男性の方がいろいろな面で楽そうだから
- ・女性としての生き方も経験してみたい
- ・男は泣くことが許されないから
- ・女性はおしゃれができるから
- ・今とは逆の性別になりたい
- ・自分がLGBTなので

【どちらともいえない】

- ・どちらの性にも良いこと悪いことはあるから
- ・異性になったことがないので、わからない
- ・異性になったことがないので、わからない
- ・その性に生まれたのだから、受け入れたい
- ・どちらでもいい、どちらでも変わらない
- ・自分のことは中性だと思っている



推進員の感想

女性の方が、違う性がよかったと感じている。学校現場での平等感が高い結果をみても、女性は出産があつて大変だと相手を思いやる気持ちが学校での男女共同参画教育によって育まれているのではないかと感じた。



推進員の感想

「男は仕事・女は家庭」という考えに中学生の方が同感している割合が高いことは、意外な結果だった。



推進員の感想

自分が学生の頃は、体操着が性別で異なり、嫌な思いをしてきた。現在は、体操着も改善され、みんなが声をあげてきた結果なのかなと感じている。中学生アンケートの結果をみると、学校生活における平等感が高く、声をあげていくことが必要だと改めて感じた。



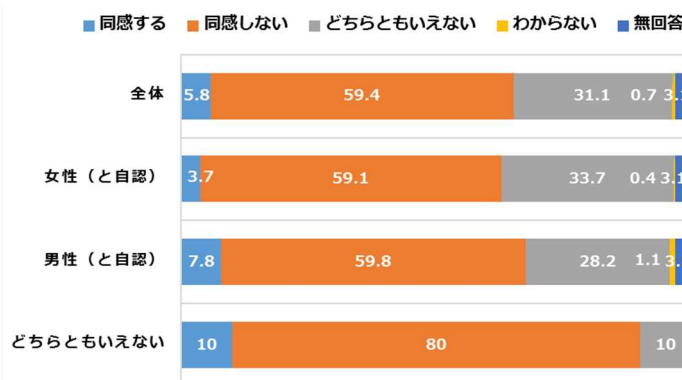
Q4. 「男は仕事・女は家庭」という考え方がありますが、あなたはこの考え方についてどう思いますか。



【参考】市民意識アンケート

※市内在住20歳以上の男女（無作為抽出）

「男は仕事・女は家庭」という考え方に対する意識

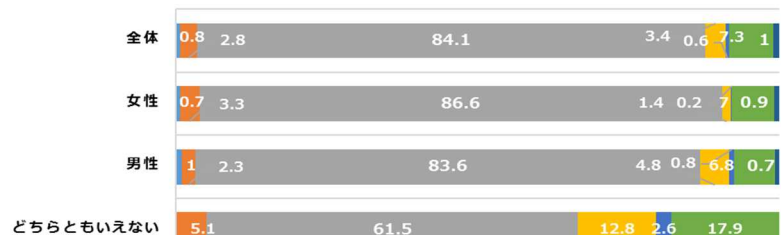


Q あなたは、次にあげるような学校生活の場面で、男女は平等になっていると思いますか？

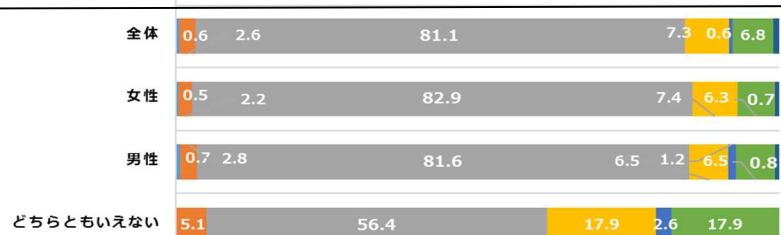


- 男性の方が非常に優遇されている
- どちらかといえば男性が優遇されている
- 平等
- どちらかといえば女性が優遇されている
- 女性の方が非常に優遇されている
- わからない
- 無回答

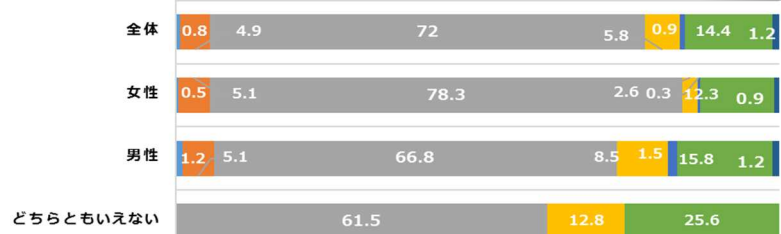
学級や生徒会の役員を決める



掃除や給食配膳



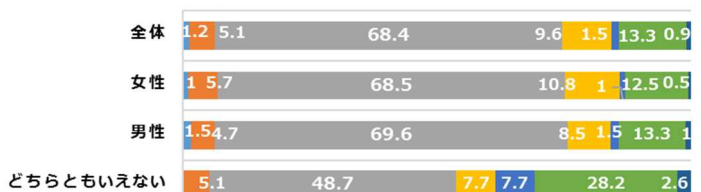
部活動



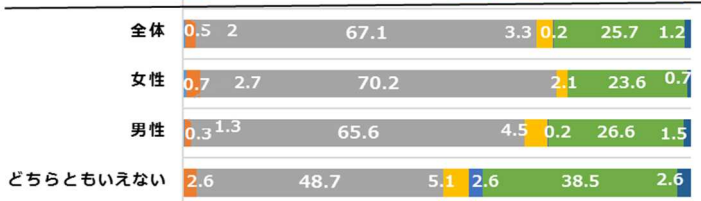
Q 次の各場面で、男女は平等になっていると思いますか？

- 男性の方が非常に優遇されている
- どちらかといえば男性が優遇されている
- 平等
- どちらかといえば女性が優遇されている
- 女性の方が非常に優遇されている
- わからない
- 無回答

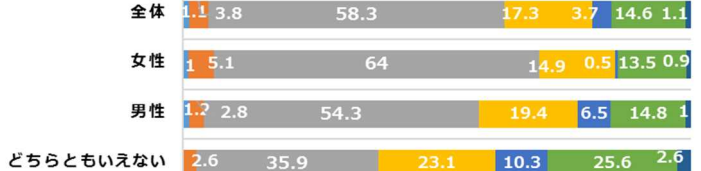
家庭の中で



地域（近所）の中で



学校の中で



推進員の感想

学校生活での全ての項目において、男女共に平等と答えている数値が高い。また、家庭や地域の中での男女平等の数値も高い。家庭・地域での男女共同参画の意識が学校生活に反映されているのではないかと感じている。家庭や地域でのあり方が子ども達生徒に大きく影響することを改めて実感した。



推進員の感想

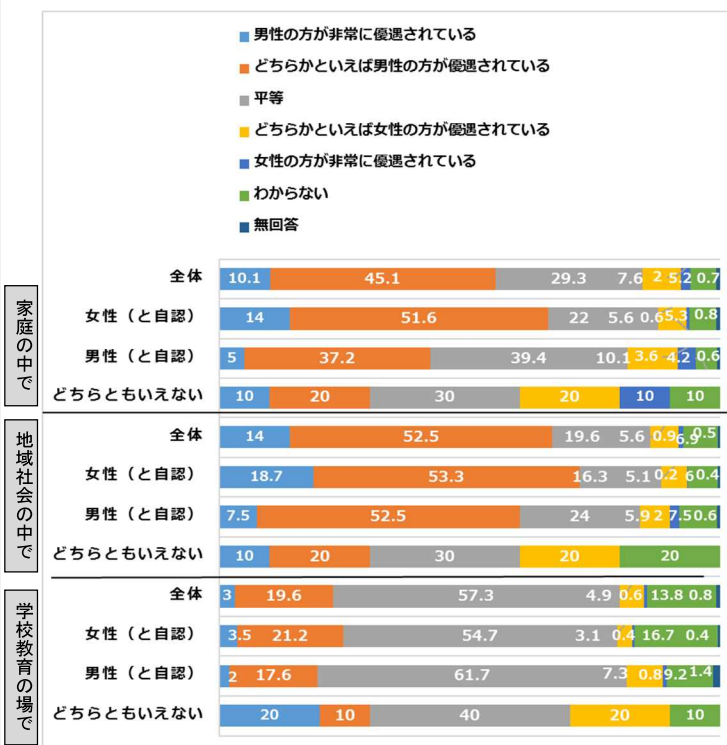
中学生アンケートの結果では家庭・地域・学校すべての項目で「平等」と感じている割合が多い。しかし、市民意識アンケートでは学校生活では「平等」と答えた割合が多いが、家庭・地域では「男性の方が優遇されている」の割合が高くなっている。



【参考】市民意識アンケート

※市内在住20歳以上の男女（無作為抽出）

家庭、地域社会、学校教育における男女の平等感



さざなみインフォメーション

～令和2年度男女共同参画推進員活動を振り返って～

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、予定しておりましたすべての男女共同参画セミナー、男女共同参画講演会の開催は残念ながら中止となりましたが、イベントについて新たに開催する方法を模索する機会となったと感じております。来年度以降も新型コロナウイルス感染症の脅威は、収まる気配が無く厳しい年になると思いますが、変化の中でも男女共同参画について進めて行く事が必要だと考えております。一年間、誠にありがとうございます。【中佐藤推進員】

令和2年度は、すべての計画をやむを得ず中止しました。初めての事態に、全員が戸惑いを隠せないまま時間だけが過ぎていきました。そんな中で、情報紙「さざなみ」の内容を出来る限り、充実させるために全員で知恵を絞りました。今はただ、新型コロナウイルスの終息を願うばかりです。【塩澤推進員】

成田市の推進員に参加することにより、成田市のみならず、日本中、世界中のみんなに与えられた男女のあるいは人間すべての力を合わせて、目の前のいろんな障害や問題に取り組んでいくための運動に参加していることを強く感じています。今年度は、集まることができない苦難がありましたが、そんな中でも少しでも活動が出来てよかったです。【内田推進員】

コロナ禍に始まった今年度の男女共同参画推進活動。市民の皆さんと共に男女共同参画への理解を深めていきたいと考え計画していた講座を中止せざるを得なくなったことは、残念でした。推進員会議では、皆さんの多岐にわたる意見を伺い、ためになる時を過ごさせて頂きありがとうございました。【渡辺推進員】



令和2年はコロナに明け、コロナに終わるという年で、私達の活動もセミナー・講演会が全て中止となって寂しい1年でした。来年度こそは皆様に楽しんで頂ける内容の活動ができることを願っています。これからの世の中は大きく変化していくと思われます。人を思いやる気持ちを大切にする男女共同参画社会は更に重要になるでしょう。【植村推進員】

新型コロナウイルス感染症で世界的パンデミックとなった本年度、誰もが予測不能な事態に遭遇しました。「密」や「ソーシャルディスタンス」などの新たな言葉も飛び交うなか、男女共同参画推進員も予定の講演会やセミナーを中止せざるを得ませんでした。続く不安の中でも、素晴らしい企画の開催が実現できる新年度となるよう願うばかりです。【佃推進員】

令和2年は楽しみにしていたセミナーや講演会が全てできなくなり残念に思いました。推進員会議では取り上げたいセミナーの内容や「さざなみ」の企画等について和気あいあいの中で充実した話し合いができ、男女共同参画についての認識が深まりました。今後は学んだことを生かして活動できればよいなと思っています。【相良推進員】

推進員として活動して2年目を迎えました。今年はコロナ禍で講座がすべて中止となりました。情報紙「さざなみ」の取材で女性消防士3名の方にお話をうかがいました。皆さん生き生きとお仕事をしていて、明るい表情がとても印象的でした。市民にとって力強い存在です。貴重な体験をさせていただき勉強になりました。【天野推進員】

推進員と市の職員との連携・協力が図られ、楽しくあつという間の2年目でした。今では、連携・協力・楽しさが男女共同参画の活動を支えていると実感しています。その活動の一つが「女性消防職員インタビュー」でした。消防士の制服を着て、澆刺（はつらつ）と力強く語られる姿に感銘を受け、コロナ禍に負けない元気を頂き、深謝です。【谷推進員】

募集中!

誰もが暮らしやすい社会を目指して

成田市男女共同参画推進員

講座の企画・運営

講座の開催

情報紙の作成



◆応募資格 ①市内在住の20～74歳の方
(令和3年4月1日現在)

②講座の企画運営など年10回程度参加できる方

◆募集人員 10人(応募者多数は選考)

◆任 期 4月1日～3月31日

◆応募締切 3月5日(金) 必着

※申込書は市ホームページにございます。(様式は問いません)

◆応募方法 申込書(住所・氏名・性別・生年月日・電話番号・これまでの社会活動等があれば記入)を直接・郵送・Eメールのいずれかで市民協働課まで。後日、面接を行います。

※さざなみは、市役所、各支所、公民館、図書館、保健福祉館、三里塚コミュニティセンター、公津の杜コミュニティセンター、男女共同参画センター、市のホームページにあります。